

第3期宮城県食育推進プランの進捗状況

資料1

目標指標等	基準値		目標値	H29年度末		基準値からの改善状況	資料出所 (調査の名称)	備考	担当課・室		
	調査年度	ベースライン値 (調査年)		調査年度	データ				課	班	
1 食育を通じた健康づくり											
朝食を毎日食べる人の割合	20から30歳代	H26	62.6%	70%以上	H28	63.5%	↑	県民健康・栄養調査	成人の中でも特に朝食欠食率の高い20から30歳代対象	健康推進課	食育・栄養班
	小学6年生	H26	96.8%	98%以上	H29	95.8%	↓	全国学力・学習状況調査		教育企画室	企画班
1日当たりの食塩摂取量	成人男性	H22	11.9g	9g以下	H28	11.5g	↑	県民健康・栄養調査	第2次みやぎ21健康プラン目標値	健康推進課	食育・栄養班
	成人女性	H22	10.4g	8g以下	H28	9.5g	↑	県民健康・栄養調査			
1日当たりの野菜摂取量(成人)		H22	307.4g	350g以上	H28	295g	↓	県民健康・栄養調査	第2次みやぎ21健康プラン目標値	健康推進課	食育・栄養班
主食・主菜・副菜をそろえて食べるようにしている人の割合(成人)		H26	73.1%	80%	H28	71.5%	↓	県民健康調査	第2次みやぎ21健康プラン目標値	健康推進課	食育・栄養班
ゆっくりよく噛んで食事をする人の割合(成人)		H26	49.1%	55%以上	H28	49.1%	→	県民健康調査		健康推進課	食育・栄養班
栄養成分表示を参考にしている人の割合(成人)		H26	47.0%	60%	H28	44.6%	↓	県民健康調査	食品表示法に伴い、表示を目にする機会が増加することを踏まえ変更	健康推進課	食育・栄養班
肥満傾向児の出現率	中学1年(男子)	H26	13.99%	11%	H29	14.05%	↓	学校保健統計調査	全国値(平成26年度)まで減少させる	スポーツ健康課	学校保健給食班
	中学1年(女子)	H26	11.47%	8%	H29	10.12%	↑				
メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合(40～74歳)		H25	29.5%	26.1%	H27	29.3%	↑	特定健診保健指導結果	全国平均値(平成25年度)まで減少させる	健康推進課	健康推進班
3歳児のむし歯のない人の割合		H25	74.4%	80%	H29	79.3%	↑	地域保健・健康増進事業報告	宮城県歯と口腔の健康づくり基本計画目標値	健康推進課	健康推進班
2 「食材王国みやぎ」の理解と継承											
農業体験学習等に取り組む小・中学校の割合		H25	67.5%	100%	H29	82.4%	↑	農業体験学習の実施状況調査	みやぎ食と農の基本条例基本計画目標値	農業振興課	農業人材育成班
学校給食の地場産野菜等の利用品目数の割合		H26	28.0%	40%	H29	30.5%	↑	学校給食地場産物活用状況調査		園芸振興室	園芸振興班
主要な都市農山漁村交流拠点施設の利用人口		H26	1,279万人	1,600万人	H29	1,444万人	↑	農村振興課調べ		農村振興課	企画調整班
農産物直売所推定売上高		H26	88億円	95億円	H29	111億円	◎	アグリビジネス関連施設調査		農産環境課	アグリビジネス班
地域の食材を使用した郷土料理を年10回以上提供している学校給食施設の割合		H26	62.8%	85%	H29	87%	◎	全国学校給食週間実施報告		スポーツ健康課	学校保健給食班
3 食の安全安心に配慮した食育											
みやぎ食の安全安心消費者モニター活動(延べ参加)率		H26	81%	85%	H29	84%	↑	みやぎ食の安全安心モニター制度事業	食の安全安心の確保に関する基本的な計画(第3期)目標	食と暮らしの安全推進課	食品企画班
4 みんなで支えあう食育											
みやぎ食育コーディネーターによる食育推進活動への参加人数		H26	21,548人	26,000人	H29	32,069人	◎	食育活動の取組状況調査		健康推進課	食育・栄養班
学校、事業所等の特定給食施設のうち適正体重の利用者の割合が増えた施設の割合		H27	-	今後設定	-	-	↑	健康推進課調べ	平成27年度に厚生労働省が特定給食施設における栄養管理の評価として「肥満及びやせに該当する割合の変化の状況」を把握する仕組みを導入したが、データが公表されない。国の状況を確認しながら今後目標設定を行う。	健康推進課	食育・栄養班

(◎目標達成)(↑改善)(→変化無し)(↓悪化)